

Fujitsu
UVance

2万マイルの 線路を管理

 Business Applications

「ネットワークのデジタルマップを作成することで最終的に乗客を支援することになります。私たちは未来のネットワーク構築を支援しています。」

クリス・スタンレー氏、地域資産データマネージャー、Network Rail

AIを使用してNetwork Rail様のネットワーク資産をモデル化

課題


ネットワーク資産データを視覚化、解釈、および共有して、最も有用な運用上の洞察を明らかにし、乗客体験を向上する。

ソリューション

富士通とNetwork Rail様は、光学ビデオと3D LiDARポイントクラウドデータを抽出・可視化し、アセットとその属性を自動的に認識してカタログ化する3Dユーザインタフェースを共同で開発しました。

結果

- ・ AIトレーニングを受けたモデルを使用し、資産を自動的に認識・カタログ化
- ・ 資産をより迅速に修理
- ・ プロアクティブな保守のスケジュール設定が可能アップグレード計画機能を向上

 [ストーリーの全文を読む](#)

FUJITSU